

社会福祉法人愛和会 平成28年度事業計画

【経営理念】

利用者様を家族と思い、健康と幸福、
そして生きる喜びのお手伝いをさせていただきます

【経営方針】

1. 愛情とふれあいを大切にします。
2. 和と協力を大切にします。
3. 苑を明るくし、心豊かな生活を大切にします。

【行動指針】

1. 笑顔で元気な挨拶を率先します。
2. 時間を厳守し5分前精神を遵守します。
3. 報告・連絡・相談をきちんと行います。

【事業内容】

1. 特別養護老人ホーム愛和苑	定員	80名
2. 短期入所生活介護事業所愛和苑	定員	20名
3. デイサービスセンター愛和苑	定員	40名
4. 居宅介護支援事業所愛和苑	定員	110名
5. グループホーム愛和苑	定員	18名
6. 特別養護老人ホーム希望の森	定員	50名
7. 短期入所生活介護事業所希望の森	定員	10名
8. デイサービスセンター希望の森	定員	28名

【理事会・評議員会】

1. 定例会
 - ・ 第1回定例理事会、評議員会（5月）
27年度事業報告、及び決算報告（案）等の審議
 - ・ 第2回定例理事会、評議員会（12月）
事業及び会計の中間報告、補正予算（案）の審議
 - ・ 第3回定例理事会、評議員会（3月）
次年度事業計画（案）及び当初予算（案）の審議
2. 臨時会
必要に応じ、実施する。

【施設整備計画】

1. 希望の森において特養40床の増床完成
2. 大型（120名定員）デイサービスの計画

【職員の資質・人間性の向上】

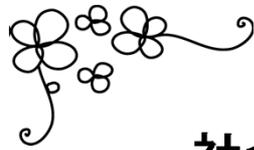
1. 事業計画発表会の実施…4月
2. 活力朝礼の実施…毎日
3. 凡事徹底塾への参加…毎月
4. 合同運営会議、施設運営会議の実施…毎月
5. 朝礼コンクールの実施…9月
6. 親孝行月間の実施…5月
7. 入居者クラブ活動の実施…毎月
8. 新世の感想文を提出…毎月

【福利厚生】

1. 職員ボーリング大会…1月
2. 職員旅行…9月～11月
3. 永年勤続表彰…4月

【地域福祉の取り組み】

1. ネーブル短歌会 開催協力
2. 秋津書道塾 開催協力
3. 地域の高齢者に地域交流会を開催する



社会福祉法人 愛和会

特別養護老人ホーム愛和苑

平成28年度 事業計画



社会福祉法人愛和会

特別養護老人ホーム愛和苑 平成28年度事業計画

【前年度繰越課題】

1. ユニット・デイサービスの朝礼がきちんと出来ていない
2. ショートステイの利用者目標達成できていない

【繰越課題の対策】

1. 全職員、年に一度施設内朝礼研修を実施する
2. 紹介活動を、広範囲に数多く行う

【平成28年度事業活動の基本方針】

1. 職員が、元気な先手の挨拶で明るい施設
2. 見えない所の清掃・片付けをしっかり行う
3. 常に危機管理意識を持って業務に取り組む

【稼働目標】

- | | |
|--------------------------|------------|
| 1. 特別養護老人ホーム愛和苑（定員80名） | 79名/日（99%） |
| 2. 短期入所生活介護事業所愛和苑（定員20名） | 19名/日（95%） |
| 3. デイサービスセンター愛和苑（定員40名） | 38名/日（95%） |
| 4. 居宅介護支援事業所愛和苑 月間給付管理 | 要介護者 110名 |
| 5. グループホーム愛和苑（定員18名） | 17名/日（95%） |

【特別養護老人ホーム愛和苑 事業実施計画】

1. 事業内容

① 生活支援

利用者の基本的人権を尊重し、自立支援ができるよう温かい愛情のもと平等にかつ公平に接し、心身の健康維持と機能の回復に努める。

② 食事

バランスのとれた栄養に留意し、利用者の身体状況に応じるとともに、食事療法の必要性のあるものについては、適切に指導を行い、楽しく食事ができるように努める。また、衛生面についても細心の注意を払う。

③ 環境の整備

施設内の美化と利用者周辺の整理整頓に努め、換気通気にも注意する。
寝具も常に清潔にし、寝間着、下着類についても洗濯に努め清潔を心がける。

④ 健康管理

利用者の実状を的確に把握し、嘱託医師と常に連絡をとり、疾病予防に努める。
医師の指導のもと、複雑な老人性疾患の特徴を理解し対応するよう努める。

2. 事業規模

特別養護老人ホーム 定員 80 名
ショートステイ 定員 20 名

3. 年間行事計画

月	施設行事名	職員行事	保健衛生	防災関係
4 月	桜 花見	入職式 事業計画発表会		防火設備自主点検 発電設備点検
5 月	お買い物会			防火設備自主点検
6 月	運動会		厨房 害虫駆除	消防職員立合訓練 防火設備自主点検 外観点検・機能点検
7 月	七夕		職員健康診断	防火設備自主点検
8 月	納涼祭			防火設備自主点検
9 月	敬老会	職員旅行	グリーストラップ	自主避難訓練 防火設備自主点検
10 月	お買い物会	職員旅行	厨房 害虫駆除	防火設備自主点検 消防用設備総合点検
11 月	菊祭り観賞	職員旅行		防火設備自主点検
12 月	クリスマス会			消防職員立合訓練 防火設備自主点検

1月	新年会	新春ボーリング大会	職員健康診断	防火設備自主点検
2月	節分		入居者健康診断 厨房 害虫駆除	自主避難訓練 防火設備自主点検 外観点検・機能点検
3月	ひな祭り 家族会			防火設備自主点検

4. 委員会構成

委員会名	内容	委員	日時
身体拘束委員会	<ul style="list-style-type: none"> 身体拘束の現状、改善、確認 センサーマット使用状況 	副施設長 (生活相談員) 介護支援専門員 看護師 介護主任 介護副主任 ユニットリーダー ユニット職員	第二木曜日 16:30～
安全対策委員会	<ul style="list-style-type: none"> 先月分の事故報告、事故発見報告の集計結果報告 事故報告、事故発見報告についての予防対策を検討 	看護師 ユニットリーダー ユニット職員	第三月曜日 16:30～
褥瘡対策委員会	<ul style="list-style-type: none"> 褥瘡のある入居者の現状と対策 褥瘡予防対象者 新規入居者のベッドマット使用状況確認 ベッドマット変更者確認 	看護師 ユニットリーダー ユニット職員	第三金曜日 16:30～
感染対策委員会	<ul style="list-style-type: none"> 流行性の感染症についての予防と対策 衛生面、清潔保持の周知、徹底の呼び掛け 	看護師 ユニットリーダー ユニット職員	第三水曜日 16:30～
研修委員会	<ul style="list-style-type: none"> 先月の勉強会の振り返り 今月の勉強会についての周知 来月の勉強会についての周知 今後の勉強会内容の検討 	ユニットリーダー ユニット職員	第一月曜日 16:30～

口腔ケア委員会	<ul style="list-style-type: none"> ・ 歯科医師、歯科衛生士による口腔状態の維持と向上についての講義や演習 ・ 各ユニットの質疑応答 	副施設長 (生活相談員) 介護支援専門員 看護師 管理栄養士 ユニットリーダー (またはユニット職員)	第一火曜日 14:00～
入居検討委員会	<ul style="list-style-type: none"> ・ 入居状況報告 ・ 入居待機者状況報告 ・ 入居待機順位検討 	介護保険課長 民生委員 施設長 副施設長 生活相談員 介護支援専門員 介護主任 看護リーダー 管理栄養士	第三木曜日 10:00～

5. 会議構成

会議名	参加者	日時
法人運営会議	施設長・副施設長・介護主任・介護副主任・生活相談員・事務長・総務主任	第一火曜日 7:00～
施設運営会議	施設長・副施設長・介護主任・介護副主任・生活相談員・看護リーダー・管理栄養士・居宅介護支援専門員・施設介護支援専門員・事務長・総務主任	第二月曜日 17:30～
入居検討会議	施設長・副施設長・生活相談員・介護支援専門員・看護師・古河市職員・民生委員・管理栄養士	第三木曜日 10:00～
看護・介護会議	副施設長・介護主任・介護副主任・ユニットリーダー・施設介護支援専門員・看護職員・管理栄養士	第三木曜日 16:30～
栄養会議	副施設長・介護主任・介護副主任・ユニットリーダー・施設介護支援専門員・看護職員・管理栄養士	第三木曜日 16:30～
介護ミーティング	介護主任・介護副主任・ユニットリーダー	第一木曜日 16:30～

6. 勤務形態

職種	形態	始業	終業	休憩
施設長 総務課 生活相談員 介護支援専門員 管理栄養士	日勤	8 : 40	18 : 00	80分
介護職	早番	7 : 00	16 : 20	80分
	準早番	8 : 00	17 : 00	60分
	中番	8 : 30	17 : 30	
	準遅番	10 : 00	19 : 00	80分
	遅番	11 : 40	21 : 00	
	夜勤	20 : 40	翌7 : 00	
看護職	早番	8 : 00	17 : 00	60分
	中番	8 : 30	17 : 30	
	遅番	9 : 00	18 : 00	

7. 職員定数（看護・介護は状況に応じ変動）

施設長	1名	常勤換算 0.9名
生活相談員	1名	常勤換算 1.0名
介護支援専門員	1名	常勤換算 1.0名
管理栄養士	1名	常勤換算 0.7名
看護職員	5名	常勤換算 4.6名
介護職員	53名	常勤換算 50.9名
機能訓練指導員（兼務）	1名	常勤換算 1.0名
医師（非常勤）	1名	常勤換算 0.1名
事務職	5名	常勤換算 4.8名
清掃員	委託	委託
調理員等	委託	委託

8. 介護職員内部研修計画（状況に応じ前後）

4月	(新入職員) 新入職員研修	施設長 副施設長 (生活相談員) 介護支援専門員 看護師 介護主任 介護副主任 管理栄養士 総務課
	(全職員) ・接遇について	副施設長 (生活相談員)
	(新入職員) ・手洗いについて ※愛和苑・希望の森合同で実施予定	外部講師 研修委員
5月	(全職員) ・高齢者に多い病気について、 ・急変時の対応 ・内服薬や軟膏で使用頻度の高い薬について	看護師
	(新入職員) ・体位交換について ※愛和苑にて合同で実施予定	モルテン 褥瘡対策委員
6月	(全職員) ・食中毒、脱水について ・食事介助について	看護師 管理栄養士 介護主任
	(新入職員) ・認知症について ※愛和苑にて合同で実施予定	介護主任
7月	(全職員) ・排泄ケアについて	白十字株式会社 研修委員
	(新入職員) ・個別ケアについて ※愛和苑にて合同で実施予定	介護主任
8月	(全職員) ・看取りについて	副施設長 (生活相談員) 看護師

9月	(全職員) ・褥瘡について	白十字株式会社 褥瘡対策委員
10月	(全職員) ・ノロウイルスや新型インフルエンザ等の感染症について	看護師 感染対策委員
11月	(全職員) ・虐待について	古河市高齢福祉課 担当者 身体拘束委員
12月	(全職員) ・事故（発見）報告、ひやりはつと報告検討会	安全対策委員
1月	(全職員) ・身体拘束について	身体拘束委員
2月	(全職員) ・看取りについて	副施設長 (生活相談員) 看護師
3月	(全職員) ・1年間の総合勉強会	研修委員

9. サービス提供別目標

(1) 総務課

目標 (P)	実施項目 (D)
<input type="checkbox"/> 適切で分かりやすい会計情報を提供する	業務改善ならびに経営改善につながる会計情報を分かりやすく伝達する。
<input type="checkbox"/> 施設内外の環境整備と美化に努める	季節ごとのイベントに関する掲示物の張り替え等を行い、利用者様・ご家族様に視覚的に楽しんでもらう。また、シルバー人材を活用した施設内外の環境整備および美化に取り組む。
<input type="checkbox"/> 経費の抑制および削減に取り組む	費用科目毎に、何にどれくらいのコストが掛かっているか分析し、効果的に抑制・削減できるものから優先的に取り組む。

(2) 生活相談員

目標 (P)	実施項目 (D)
<input type="checkbox"/> ショート稼働率 95%	一度利用された方に満足して頂けるようなレクリエーションの充実と、居宅介護支援事業所への密な連絡・報告を行う。
<input type="checkbox"/> 意見交換の出来る人間関係を築く	施設を良くしたいという気持ちは誰もが持っているので、その中で、感情的にならずに良い話し合いが出来るよう、自分が中心となる。
<input type="checkbox"/> 事故防止・感染症防止	事故が起きた際には、しっかり再発防止策を他職種と一緒に考え、感染症に関しては看護師を中心に早期発見・早期対応を行う。

(3) 介護支援専門員

目標 (P)	実施項目 (D)
<input type="checkbox"/> 入居者・ご家族の生活に対する希望や意向を把握する。	入居者・ご家族との信頼関係を築きながら、生活への希望や意向が汲み取れるよう、定期的にユニットを巡回する。
<input type="checkbox"/> 他職種と連携しながら、個々の望む暮らしが実現できるケアプランを作成する。	入居者・ご家族が望む暮らしが提供できるよう、こまめに他職種と情報を共有しながら、ケアプラン作成を行う。

(4) 管理栄養士

目標 (P)	実施項目 (D)
<input type="checkbox"/> 一人一人に適した栄養管理・食事提供を行う	ユニット巡回や他職種との連携、食事摂取量や体重測定記録等の確認を通して、利用者一人一人の食事状況、身体状況等の把握を行う。
<input type="checkbox"/> 利用者に喜んでもらえる食事を提供する	年中行事や季節等を考慮した月3回のイベント食の提供、年4回のおやつバイキングを実施する。

(5) 医師・看護

目標 (P)	実施項目 (D)
<input type="checkbox"/> 体調の変化、異常の早期発見を行えるよにする。	バイタルサイン、食事摂取量、排便、排尿状態の確認。いつもと違うサインを見逃さないようこまめに情報収集し観察を行う。
<input type="checkbox"/> 入居者の情報を他職種と共有し入居者1人1人にとってより良い看護を行う。	食事摂取量の低下やレベル低下が著明時、家族と本人の希望を聞き今後どうするのかを他職種とも相談し、なるべく希望に添えるような対応を行う。

(6) 介護

目標 (P)	実施項目 (D)
<input type="checkbox"/> 入居者が安心、安全、快適に生活していける環境をつくっていく。	入居者が安心して生活出来る環境作りや、いつもと違うと気付けるように日々の状態観察を行っていく。事故が起きた際は、なぜ起きたのかを考え、同じ事故が起これないように職員全体で対策を考えていく。ショートステイ利用者が、利用期間中に楽しんで頂けるような計画を考え実践していく。
<input type="checkbox"/> 職員のスキルアップを図る。	外部研修に参加し、参加後は委員会、会議、勉強会等で報告を行い、職員全体のスキルアップを図る。
<input type="checkbox"/> 職員全体で情報を共有し、統一した対応を行っていく。	ユニット職員間、相談員、ケアマネ、看護と密に報告、連絡、相談、確認、申し送りを行い、全職員が統一した介護を行っていく。

【デイサービスセンター愛和苑 事業実施計画】

1. 事業目的

老人デイサービス事業は、要介護状態となった場合においても、その利用者が可能な限りその居宅において、その有する能力に応じ自立した日常生活を営む事ができるよう、必要な日常生活上の世話及び機能訓練を行うことにより、利用者の社会的孤独感の解消及び心身の機能の維持ならびに利用者の家族の身体的及び精神的負担の軽減を図る事を目的とする。

2. 事業内容

- ① 利用定員 40名
- ② 営業時間 9：20～16：20
- ③ 営業日 月曜日から土曜日
 ※1月1日を除く
- ④ 1日の流れ
 - 8：20～ デイサービスセンターより送迎車出発開始
 - 9：20～ デイサービスへ順次到着
 バイタルチェック、体温、血圧、脈拍等測定
 入浴、作業療法
 - 12：00～ 昼食、休憩
 - 14：00～ レクリエーション
 - 15：00～ おやつ休憩
 - 15：30～ レクリエーション
 - 16：20～ 終了、送迎車出発開始

3. 年間行事計画

月	行事名
4月	桜の花見、遠足
5月	端午の節句、遠足
6月	あやめ見学、遠足
7月	七夕、流しそうめん
8月	納涼祭
9月	運動会、敬老会
10月	工場見学、ボランティア来苑
11月	菊祭り、外食会
12月	クリスマス会、忘年会、そば打ち
1月	新年会、初詣、書き初め
2月	節分、バレンタインデー
3月	桃の花見、ホワイトデー

4. 勤務形態

職種	形態	始業	終業	休憩
施設長	日勤	8 : 4 0	1 8 : 0 0	8 0 分
生活相談員 看護職 介護職	日勤	8 : 0 0	1 7 : 2 0	8 0 分

5. 職員定数(看護・介護は状況に応じ変動)

管理者	1 名	常勤換算 0.1 名
生活相談員	2 名	常勤換算 2.0 名
看護職員	2 名	常勤換算 1.9 名
介護職員	1 1 名	常勤換算 9.1 名
介護補助等	委託	委託

6. サービス提供目標

目標 (P)	実施項目 (D)
<input type="checkbox"/> デイサービス利用者 平均 9 5 % 以上 (9 5 0 名以上)	午前中のレクを工夫し、男性利用者でも楽しめるレクを考案する。 行事を工夫し、追加利用、他事業者から利用者を獲得する。
<input type="checkbox"/> 登録者数 1 1 0 名	毎月月はじめに居宅介護支援事業所を訪問し、行事の詳細を伝える営業をする。
<input type="checkbox"/> 一人でも多くの利用者が喜んでもらえるデイサービス作り	絵手紙クラブ、書道クラブ、フットケア等の実施。

【居宅介護支援事業所愛和苑 事業実施計画】

1. 事業目的

要支援又は要介護状態にある高齢者に対し、適正な居宅介護支援を提供することを目的とする。

2. 事業方針

- ①利用者が可能な限りその居宅においてその有する能力を応じ、自立した日常生活を営むことができるように配慮して、適正な居宅介護支援を提供する。
- ②事業は、利用者の心身の状況や、その置かれている環境に応じて、利用者の自己決定に基づき適切な保険や医療サービス及び福祉サービスが総合的かつ効果的に提供されるよう配慮して行う。
- ③居宅介護支援の提供にあたっては、利用者の意思及び人格を尊重し、常に利用者の立場に立って、公正、中立に行う。
- ④事業運営に当たっては、関係市町村や他の指定居宅介護支援事業者指定居宅サービス事業者、介護保険施設及びその他地域の保険・医療福祉サービス機関との綿密な連携に努める。
- ⑤市から依頼のあった要介護認定調査においては、速やかに調査を行い、その調査は、公正、中立に行う。
- ⑥業務に係るマニュアルを作成し、居宅介護支援や給付管理等の業務を円滑に行う。

3. 勤務形態

職種	形態	始業	終業	休憩
管理者 介護支援専門員 総務課	日勤	8 : 4 0	1 8 : 0 0	8 0 分

4. 職員定数

管理者	1 名	常勤換算 1.0 名
介護支援専門員	2 名	常勤換算 2.0 名
総務課	1 名	常勤換算 0.2 名

5. 営業日及び営業時間

月曜日～金曜日（※12月31日～1月3日を除く）

9 : 0 0 ~ 1 8 : 0 0

6. サービス提供目標

目標 (P)	実施項目 (D)
<input type="checkbox"/> 利用者本人・家族との信頼関係を深め、利用者が在宅で自分らしく生きることができるよう支援できる。	アセスメントを的確に行い、その時その時の状況把握・利用者（家族）の希望に近付けるサービス提供を勧めていく。
<input type="checkbox"/> 地域の事業所の状況把握を行い、その利用者に適したサービスの提案・提供ができる。継続的なケアチーム連携を図る。	ケアマネージャー側からも病院・事業所への連絡をこまめに行い、随時利用者の状況把握ができることで、より良い在宅サービス利用を考えていく。
<input type="checkbox"/> ケアマネージャー一人当たりの支援者数 35 件以上を保つ。	来所相談にも出来る限り対応する、また支援者・家族との信頼関係を築いていくことで紹介数を増やしていく。
<input type="checkbox"/> スーパービジョンを随時行い援助技術向上を目指す。	困難な相談内容にも対処していけるよう、日々援助技術を磨いていく。

【グループホーム愛和苑 事業実施計画】

1. 事業目的

利用者が、地域の中で共同して、生き活きと自立した日常生活を営めるよう、家庭的な環境と地域住民との交流の下、入浴 排泄 食事等の介護などの日常生活上の援助を行うことを目的としています。

2. 事業方針

- ①利用者の人格を尊重し、利用者がそれぞれの役割を持って、家庭的な環境の下で日常生活を送れるように努めます。
- ②個別支援計画を作成し、それに基づいて、その人らしい生活を送れるよう支援します。
- ③サービス提供に当たり、丁寧に行う事を旨とし、利用者、家族に対しサービス等について理解しやすいよう十分説明します。

3. 事業規模

グループホーム 定員 18名

4. 年間行事計画

月	施設行事名	職員行事	保健衛生	防災関係
4月	桜 花見	新人歓迎会		防火設備自主点検 発電設備点検
5月	公園散歩			防火設備自主点検
6月	買い物会			防火設備自主点検 消防職員立合訓練 外観点検・機能点検
7月	外食		職員健康診断	防火設備自主点検
8月	納涼祭			防火設備自主点検
9月	敬老会			防火設備自主点検 自主避難訓練
10月	紅葉ドライブ	職員旅行		防火設備自主点検 消防用設備総合点検
11月	菊まつり観賞	職員旅行		防火設備自主点検
12月	クリスマス会			防火設備自主点検 消防職員立合訓練

1月	新年会	新年会	職員健康診断	防火設備自主点検
2月	節分		利用者健康診断	防火設備自主点検 自主避難訓練 外観点検・機能点検
3月	ひな祭り			防火設備自主点検

*お誕生日月に合わせてお誕生会

5. 勤務形態

職種	形体	始業	終業	休憩
管理者 計画作成担当者	日勤	8 : 4 0	1 8 : 0 0	8 0 分
介護職	早番	7 : 0 0	1 6 : 2 0	8 0 分
	日勤	8 : 4 0	1 8 : 0 0	8 0 分
	遅番	1 1 : 4 0	2 1 : 0 0	8 0 分
	夜勤	2 0 : 4 0	翌 7 : 0 0	1 4 0 分

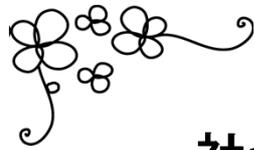
6. 職員定数

管理者	1名	常勤換算 1.0名
計画作成担当者	2名	常勤換算 2.0名
介護職員	10名	常勤換算 9.5名

7. サービス提供目標

(1) 管理者

目標 (P)	実施目標 (D)
<input type="checkbox"/> 適正なサービスを提供していく。	行事やレクリエーションを工夫する。 利用者の健康管理を行い、早期発見、早期対応に努める。
<input type="checkbox"/> 家族や地域との関わりを継続し馴染みある環境を作っていく。	年間行事の他に家族も一緒に参加出来るイベントを考案する。
<input type="checkbox"/> 入居者と家族の意向を確認していき、他職種と連携し個々に沿ったケアプランを作成していく。	随時ユニットに入り、認知症があつて言葉で表現出来ない方でも、日々のコミュニケーションや他職種からの意見をくみ取りケアプランを作成する。
<input type="checkbox"/> 認知症を理解しケア力の向上を図る。	認知症の病気を理解し日々の行動から対応方法を身に付ける。 勉強会や外部研修等に参加し、知識及び介護技術の取得。



社会福祉法人 愛和会

特別養護老人ホーム希望の森

平成28年度 事業計画



社会福祉法人愛和会

特別養護老人ホーム希望の森 平成28年度事業計画

【経営理念】

私たちは、利用者様を家族と思い、健康を幸福
そして生きる喜びのお手伝いをさせていただきます

【経営方針】

- ① 愛情とふれあいを大切にします。
- ② 和と協力を大切にします。
- ③ 苑を明るくし、心豊かな生活を大切にします。

【行動指針】

- ① 笑顔で元気な挨拶を率先します。
- ② 時間を厳守し5分前精神を遵守します。
- ③ 報告・連絡・相談をきちんと行います。

【前年度反省と繰越課題】

- ① 特養において新任介護職員の1年未満の離職率が上昇している。育成と定着に対策をとる必要がある。
- ② 日常業務において標準化、業務手順書・マニュアル・規程の活用を課題とし対策をとったが未だ解決しておらず、今年度も引き続き対策をとる必要がある。
- ③ 各事業所、苦情の発生が多く見られた。安定したサービスが提供できるよう対策が必要である。

【繰越課題に対する対策及び計画】

- ① 年2回の人事考課と面談を実施し適正な処遇と活発な職場環境を作り上げる。
- ② マンツーマンのチューター制度を確立することにより、チームケアの充実と、安定した介護サービスの提供、新任介護職の育成、定着に繋げる。
- ③ 業務手順書・マニュアル・規程をリスクマネジメント委員会にて年1回見直しを行うことにより日常業務の標準化と適正なケアへ繋げる。
- ④ 平成28年度完了予定の40床増床施設整備計画について、施設整備設置委員会を設置し、人員配置及び工程を計画通り遂行し訂正な受け入れ態勢を確保する。

【稼働目標】

① 特別養護老人ホーム希望の森（定員 50 名）	48.0 名/日（96%）
② 短期入所生活介護希望の森（定員 10 名）	9.8 名/日（98%）
③ デイサービスセンター希望の森（定員 28 名）	27.2 名/日（97%）

【事業所別目標】

① 特別養護法人ホーム希望の森

- 24時間シートに沿ったケアを行っていきます。
- 職員間で報告、連絡、相談を密に行い、入居者の状態を共有していきます。
- 新入職員一人一人に合った指導を行い、定着に繋げることで安定的な運営を図っていきます。

② 短期入所生活介護希望の森

- 家庭環境に近づけることで、安心して過ごして頂けるよう配慮していきます。
- 礼儀、礼節を忘れず、思いやりを持って介護を行います。

③ デイサービスセンター希望の森

- 地域で選ばれるデイサービスとして何時来ても楽しんでいただけるサービスを提供していきます。
- 家族・ケアマネージャーとの連携を密に行い、利用者の尊重を重視しながら信頼関係を築いていきます。

【特別養護老人ホーム希望の森事業実施計画】

1. 事業内容

① 生活支援

利用者の基本的人権を尊重し、自立支援ができるよう温かい愛情のもと平等にかつ公平に接し、心身の健康維持と機能の回復に努める。

② 食事

バランスのとれた栄養に留意し、利用者の身体状況に応じるとともに、食事療法の必要性のあるものについては、適切に指導を行い、楽しく食事ができるように努める。また、衛生面についても細心の注意を払う。

③ 環境の整備

施設内の美化と利用者身辺の整理整頓に努め、換気通気にも注意する。
寝具も常に清潔にし、寝間着、下着類についても洗濯に努め清潔を心がける。

④ 健康管理

利用者の実状を的確に把握し、嘱託医師と常に連絡を取り、疾病予防に努める。
医師の指導のもと、複雑な老人性疾患の特徴を理解し対応するよう努める。

2. 事業規模

特別養護老人ホーム 定員 50 名
ショートステイ 定員 10 名

3. 年間行事計画

月	施設行事名	職員行事	保健衛生	防災関係
4月	遠足	入職式 事業計画発表会	ねずみ・害虫防除	
5月	花見			総合避難訓練
6月	敬老会			
7月	夏祭り		厨房排水設備清掃 ねずみ・害虫防除	自主避難訓練
8月			職員定期健診	防火設備点検
9月	敬老会		入居者定期健診	
10月	運動会	職員親睦旅行	ねずみ・害虫防除	
11月				総合避難訓練
12月	クリスマス会 家族会	忘年会		
1月	初詣	ボーリング大会	厨房排水設備清掃 ねずみ・害虫防除	自主避難訓練
2月	節分		夜勤・宿直者健診	防火設備点検
3月	ひな祭り			

4. 委員会構成

委員会名	内容	委員	日時
身体拘束廃止委員会	身体拘束廃止に向けての現状把握、及び廃止に向けての検討	施設長 生活相談員	第2月曜日 16:15～
安全対策委員会	施設内での事故を未然に防止すると共に、事故後の要因分析を行う	介護支援専門員 管理栄養士 看護師	
褥瘡対策委員会	施設内における褥瘡対象者の状態の把握。また発生予防の為の対策検討。	介護員	
感染対策委員会	入居者様・職員の感染予防の普及と啓発		
看取りケア委員会	<ul style="list-style-type: none"> ・本人の意思又は家族等により推定される本人の意思と看取り期にある入居者把握 ・看取りケア計画の作成、実施状況と経過の確認と検討 ・偲びのカンファレンス実施 		
苦情受付改善委員会	施設長の判断に基づき、受付苦情内容に応じ、検討と改善を行う		第2木曜日 10:30～
口腔ケア委員会	誤嚥性肺炎予防、口腔内の清潔保持、疾患予防等を目的に活動	歯科医師 生活相談員	第2月曜日 15:00～
経口維持対策委員会	誤嚥の予防、計画書による食事の経口摂取の継続した維持管理	介護支援専門員 管理栄養士 介護員	第2月曜日 15:30～
研修委員会	1年間の研修内容の検討 職員のレベル・意識向上のための勉強会の調整	看護師 介護員 事務員	第1木曜日 16:15～
行事広報委員会	行事・レクリエーションを実施し単調になりがちな日々の生活に、ゆとりと潤い、四季を感じながらの生活が出来るよう計画する	施設長 生活相談員 管理栄養士 看護師 介護員 事務員	第3月曜日 16:15～
環境美化委員会	施設全体の環境美化に努め安全で快適な環境づくりと、地域貢献を目的とした計画と実施	介護員 事務員	第2金曜日 16:15～

5. 会議構成

会議名	参加者	日時
法人運営会議	理事長・施設長・副施設長・主任・副主任	第1火曜日 7:00～
施設運営会議	施設長・事務員・生活相談員・介護支援専門員 管理栄養士・看護師・介護員	第3月曜日 17:20～
入居検討会議	施設長・事務員・生活相談員・介護支援専門員 管理栄養士・看護師・介護員 古河市介護保険課長・苦情解決第三者委員	第2木曜日 10:00～
栄養会議	施設長・事務員・生活相談員・介護支援専門員・ 看護師・管理栄養士・介護員・エームサービス	第4木曜日 15:00～
スタッフ会議	施設長・事務員・生活相談員・介護支援専門員・ 看護師・管理栄養士・介護員	第4木曜日 15:00～
ケアカンファレンス	介護支援専門員・生活相談員・看護師 管理栄養士・介護員	第1.3火曜日 16:15～
介護ミーティング	介護員（主任・リーダー）	第2木曜日 16:15～
看護ミーティング	看護師	1回/月
総務ミーティング	事務員	第1月曜日

6. クラブ活動

クラブ名	内容	日時
体操クラブ	シルバー体操・リズム体操など様々な 体操を椅子に座って行う。	月曜日/2回 14:00～15:00
お料理クラブ	各ユニットを回り、季節に合わせた料 理を作り楽しんで頂く。	火曜日/2回 14:00～15:00
物作りクラブ	季節や行事などに合わせて物作りを 行う。	木曜日/2回 14:00～15:00
書道クラブ	季語や好きな言葉等を書いて頂き、作 品を展示する。	金曜日/2回 14:00～15:00
カラオケクラブ	施設内や近隣のカラオケボックスで カラオケを楽しんで頂く。	都度 14:00～15:00

7. 勤務形態

職種	形態	始業	終業	休憩
施設長 事務員 介護支援専門員 生活相談員 管理栄養士	日勤	9 : 00	18 : 00	12 : 00～13 : 00
介護員	早番	7 : 00	16 : 00	12 : 00～13 : 00
	遅番	12 : 00	21 : 00	15 : 30～16 : 30
	夜勤	21 : 00	7 : 00	1 : 00 ～3 : 00
看護員	早番	8 : 00	17 : 00	12 : 00～13 : 00
	遅番	9 : 30	18 : 30	13 : 00～14 : 00

8. 職員定数

施設長	1名	常勤換算 0.8名
生活相談員	1名	常勤換算 1名
介護支援専門員	1名	常勤換算 1名
管理栄養士	1名	常勤換算 1名
看護師	3名	常勤換算 3名
介護員	31名	常勤換算 28.5名
事務員	3名	常勤換算 3名
機能訓練指導員（兼務）	1名	常勤換算 0.2名
医師（非常勤）	1名	常勤換算 0.1名
介護補助員	委託	委託
調理員等	委託	委託
清掃員	委託	委託

9. 介護職員内部研修計画（状況に応じ前後）

月	研修名	対象	講師
4月	新入職員研修 接遇について 手洗いについて (法人合同研修/場所希望の森)	新入職員 全職員 新入職員 H27年度から入職者	各担当専門員 施設長 エームサービス (外部講師) 管理栄養士
5月	急変時の対応と高齢者に多い 高齢者に多い病気について 体位交換について (法人合同研修/場所愛和苑)	介護員・宿直者 H27年度から入職者 新入職員 H27年度から入職者	看護員 モルテン(外部講師)
6月	食中毒について 認知症について (法人合同研修/場所愛和苑)	全職員 新入職員 H27年度から入職者	看護員 管理栄養士 介護主任
7月	排泄ケアについて 個別ケアについて (法人合同研修/場所愛和苑)	介護員 H27年度から入職者 新入職員 H27年度から入職者	リフト・カー コーポレーション (外部講師) 介護主任
8月	看取りケアについて	介護員・宿直者	看護員 生活相談員
9月	感染症について	介護員 H27年度から入職者	感染対策委員会
10月	虐待について	全職員	古河市地域包括 (外部講師)
11月	褥瘡について	介護員 H27年度から入職者	パラマウント (外部講師)
12月	リスクマネジメント (身体拘束について含む)	全介護員 H27年度から入職者	安全対策委員会 身体拘束委員会
1月	接遇について (就業規則について含む)	全職員	総務課
2月	看取りケアについて	介護員・宿直者	生活相談員
3月	24時間シートについて	介護員 H27年度から入職者	ユニットリーダー
都度	酸素ボンベ・吸引器の備品及び 取扱いについて	各ユニット	看護師

10. サービス提供別目標

(1) 総務課

目標達成計画 (P)	実施項目 (D)
来設される全てのお客様に、おもてなしの気持ちで対応をする	<ul style="list-style-type: none"> ① 事務所窓口にお客様が見えたら、笑顔で出迎え、帰設時は起立にてお見送りする ② 窓口や電話のお客様に対し、丁寧な言葉と口調でお取次ぎをする ③ ①. ②の採点表を作り自己のチェックを行う
経費の抑制及び削減に取り組む	<ul style="list-style-type: none"> ① ひとりひとりが節約の気持ちを持つよう周知をし、まずは総務課が見本となって実施していく。 ② 現在行っている新聞紙リサイクルの他、段ボールのリサイクルも行っていく。 ③ ミスコピーは破棄せず、個人情報に留意し、裏紙として使用していくよう促していく。

(2) 生活相談員

目標達成計画 (P)	実施項目 (D)
ショート稼働率 98%	<ul style="list-style-type: none"> ① 空床状況を居宅介護支援事業所ケアマネへ情報提供する ② 急な依頼も他部署と協力し、積極的に受け入れる ③ 最低月2回は居宅介護支援事業所を訪問する
入居者・家族との信頼関係を築く	<ul style="list-style-type: none"> ① 面会時に積極的に声を掛ける ② 特変者や看取りの入居者様に関しては、経過を簡潔に報告する ③ 入居者やご家族からの相談には随時丁寧な対応を心掛ける

(3) 介護支援専門員

目標達成計画 (P)	実施項目 (D)
在宅での生活を中心に考え、居宅ケアプランに沿った援助を行う	<ul style="list-style-type: none"> ① 居宅ケアプランに沿ったショートケアプランの作成を行う ② 面会時や送迎時に在宅での様子を把握する
残存能力を活かしながら、入居者一人一人に合ったケアプランを作成する	<ul style="list-style-type: none"> ① 入居者やご家族からの要望や希望を話しやすい環境を作っていく ② 他部署とともに入居者の身体機能を把握し、カンファレンスでケア方法を助言、共有していく

(4) 管理栄養士

目標達成計画 (P)	実施項目 (D)
個人の状態に添った食事を提供する	① 個人の合った食事形態にて食事を提供する ② 食事時間のユニット巡回の都度、嗜好の確認を行う。
美味しく楽しみとなる食事の提供をする	① 食事食・イベント食を月3回、献立に入れ込む ② 嗜好の偏りがある方には代替え食を提供する。
低栄養の予防を図る	① ユニット巡回の都度、情報交換・情報収集を行い、低栄養の早期発見に努める。 ② 食事水分摂取量を確認し、身体状況への対応を行う。

(5) 医師・看護師

目標達成計画 (P)	実施項目 (D)
本人、家族の意思を尊重し、尊厳ある看取り	① 本人の意向に沿った居心地の良い空間作りに努める。 ② 精神的、身体的苦痛の緩和に努める。 ③ 段階に応じたケア、状態観察を行っていく。
感染症の予防と発生時の早期対応	① インフルエンザ、ノロウイルス、ロタウイルス、疥癬などの症状の早期発見に努める。 ② 症状が見られたら居室隔離対応し、早期受診の判断をする。

(6) 介護員

目標達成計画 (P)	実施項目 (D)
入居者の意思を尊重しケアの統一を行う。	① 24時間シートを作成し統一した思いやりのあるケアを実施して行く。
業務の安全な遂行と事故を無くし入居者の安全な生活	① 職員の報告、連絡、相談を徹底していく。 ② ユニット会議にて事故の要因分析、事故予防の実施を行う。
職員の育成、職員の定着	① 勉強会を開催し育成チェックシートの活用 ② 職員間の信頼関係を築いていく。

【デイサービスセンター希望の森 事業実施計画】

1. 事業目的

老人デイサービス事業は、要介護状態となった場合においても、その利用者が可能な限りその居宅において、その有する能力に応じ自立した日常生活を営むことができるよう、必要な日常生活上の世話及び機能訓練を行うことにより、利用者の社会的孤独感の解消及び心身の機能の維持並びに利用者の家族の身体的及び精神的負担の軽減を図ることを目的とする。

2. 事業内容

① 利用定員 28名

② 営業時間 9：45～16：45
16：45～19：00（延長）

③ 営業日 月曜日から土曜日 ※1月1日を除く

④ 1日の流れ

9:45 施設到着 バイタルチェック
入浴 体操・機能訓練 個別レクリエーション
11:30 食前体操(嚥下体操)
12:00 昼食 休憩 散歩
14:00 個別レクリエーション 体操・ゲーム等
15:00 おやつ
15:30 個別レクリエーション カラオケ 機能訓練
16:45 送迎出発
17:45 時間延長者対応
18:00 夕食 休憩
19:00 延長者送迎出発

3. 年間行事計画

月	行事名
4月	桜花見 プランター作り
5月	端午の節句 野菜作り 母の日
6月	父の日 バーベキュー
7月	流しそうめん 七夕
8月	納涼祭 アニバーサリー 流しそうめん
9月	敬老会 十五夜
10月	運動会 十三夜
11月	焼き芋 バーベキュー
12月	クリスマス 忘年会 餅つき 焼き芋
1月	初詣 新年会 鏡開き 焼き芋

2月	節分祭 バレンタインデー 焼き芋
3月	雛祭り ホワイトデー 焼き芋

4. 勤務形態

職種	形態	始業	終業	休憩
施設長	日勤	9:00	18:00	12:00～13:00
生活相談員 看護職 介護職	日勤	8:45	17:45	11:50～12:50 12:50～13:50 交代制
生活相談員 看護職 介護職	遅番	10:30	19:30	

5. 職員定数

管理者	1名	常勤換算 0.2名
生活相談員	2名	常勤換算 1.2名
看護師	2名	常勤換算 1.6名
介護員	6名	常勤換算 4.4名
運転手兼補助員	1名	常勤換算 1.0名

6. サービス提供目標

目標 (P)	実施項目 (D)
デイサービス稼働率を97%以上達成・維持する	① 週3回の居宅周りの実施 ② デイサービス空き状況と週イベントのお知らせのFAX実施(毎週木曜) ③ 他居宅への連絡体制を相談員・看護職員・介護リーダーで統一し、まめな電話報告をする
利用者に喜んでいただけるデイサービスを創っていく	① 地域交流室・会議室でのレク使用計画とサークル活動の実施 ② 月1回他施設の見学(相談員と介護職員1名)の実施
業務の安全な遂行と事故予防を行う	① ヒヤリハット報告・事故報告のすみやかな提出と解決を行う ② デイ会議でのデイ内部の安全点検と送迎時の危険個所の話し合いを行う